

平成 26 年度:対ナイジェリア連邦共和国草の根・人間の安全保障無償資金協力（官民連携）  
“ナイジェー州グララ地方行政区ソーラーライト整備計画”（引渡式）

日時:平成 28 年 6 月 21 日

案件概要:カボ・コミュニティでは、未電化のため、住民の日没後の社会的・経済的な活動が制限されていました。そうした状況を打開するため、我が国は、92,077 米ドル(8,931,469 円)を供与して、公共施設と主要道路沿いに太陽光パネルと LED ライトを 75 セット整備しました。また、在ナイジェリア日本国大使館で第一号の官民連携案件として、日本企業(Kens.co)が使用・維持管理に係る研修を住民に実施しました。

今回の引渡式には、当館から大塚参事官が出席した他、Kens.co 社長、ナイジェー州州政府、電力省関係者、及びコミュニティ住民が多数出席しました。住民からは、カボ・コミュニティに待望の太陽光による灯りがともされたことへの喜びがうかがえました。



小学校に設置された新規 LED ライト  
大塚参事官と Kens.co 社長らと共に



新規 LED 街灯



追加供与した生徒用家具と修繕した校舎



コミュニティ住民による伝統的な踊り



テープカット



大塚参事官及び案件関係者